



## 平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 7 月 25 日

会 社 名 株式会社サトー商会 (JASDAQ・コード番号：9996)  
 (URL http://www.satoh-web.co.jp/)  
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 佐藤正之 TEL (022) 236 - 5600  
 責任者役職・氏名 専務取締役管理総務担当 玉根 裕

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)  
 法人税等の計上基準及びその他一部については、簡便的な方法を採用しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 18 年 3 月期第 1 四半期	11,574	0.5	250	9.7	317	4.8	190	15.2
平成 17 年 3 月期第 1 四半期	11,518	2.1	277		303		165	
(参考)平成 17 年 3 月期	45,869	1.0	1,334	0.6	1,542	0.6	799	14.8

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成 18 年 3 月期第 1 四半期	21	27		
平成 17 年 3 月期第 1 四半期	18	47		
(参考)平成 17 年 3 月期	88	76		

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

#### [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善、民間設備投資の回復等により景気回復の兆しが見えて参りました。しかし、原油の高騰や海外経済の減速による輸出の鈍化等の影響により、本格的回復にはまだ課題の残る状況で推移しました。

食品業界におきましては、一部には「こだわり」や「付加価値」のある高単価商品やメニューへの需要の高まりはあるものの、引き続き低価格志向の購買行動が続いており、また同業者間の競争も熾烈を極め、依然厳しい環境で推移しました。

このような状況下当社グループは、お客様に喜んでいただける質の高いサービスと、安全・安心な商品の提供に努めるとともに、徹底した労務管理による生産性の高い経営に努めてまいりました。また、卸売業部門及び小売業部門の業種別政策の一層の推進を目指し、それぞれの業種に合ったメニュー研究や商品開発の促進、またメーカー政策により仕入単価の見直し等に努めて参りました。

この結果、当社グループの当第 1 四半期における売上高は 115 億 74 百万円（前年同四半期比 0.5% 増）、営業利益 2 億 50 百万円（前年同四半期比 9.7% 減）、経常利益 3 億 17 百万円（前年同四半期比 4.8% 増）、四半期純利益は 1 億 90 百万円（前年同四半期比 15.2% 増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

卸売業部門におきましては、製菓・給食・外食・惣菜の各部門において、それぞれの業種別専門性を一層深める営業展開を実施してまいりました。メニュー提案の継続とPB商品による利益商材を幅広く提供することにより、新規納入先や納品アイテムのアップにも繋がりました。しかしながら、外食関係の販売単価の低下による競争激化、学校給食関係での競争激化等が減収の要因となりました。相場品の価格変動への意識の向上が僅かながらも利益率アップをもたらしました。

この結果、売上高101億59百万円（前年同四半期比0.0%減）、営業利益は3億45百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。

小売業部門におきましては、競合対策として積極的に価格政策（販売価格の見直し）を実施するとともに、お客様に見やすく買いやすい魅力ある売り場作りの一環として、専門商材の絞込み（品揃えの見直し）を行いました。また、4月に仙台市内に1店舗増設し、店舗数は17店舗となりました。

この結果、売上高14億14百万円（前年同四半期比4.4%増）、営業利益は68百万円（前年同四半期比18.5%減）となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年3月期第1四半期	22,869	13,797	60.3	1,542 72
平成17年3月期第1四半期	22,167	13,075	59.0	1,461 92
(参考)平成17年3月期	22,801	13,699	60.1	1,531 15

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月期第1四半期	74	30	80	4,813
平成17年3月期第1四半期	109	22	144	4,715
(参考)平成17年3月期	760	720	185	4,849

### [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて68百万円増加し228億69百万円となりました。流動資産につきましては現金及び預金が2億35百万円減少し、受取手形及び売掛金が2億78百万円増加しております。固定資産につきましては大きな変動はございません。流動負債においては、未払法人税等が1億72百万円減少いたしました。固定負債につきましては大きな変動はございません。株主資本につきましては97百万円増加し137億97百万円となりました。この結果、株主資本比率は60.3%となりました。

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ35百万円減少し、48億13百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は74百万円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益並びに賞与引当金の増加と、前連結会計年度分の法人税の納付等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は30百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得、保証金の支払等によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は80百万円となりました。

これは主に、配当金の支出によるものであります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	47,400	1,590	850

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 95円04銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、当第1四半期における業績が概ね計画どおり推移しており、現時点では平成17年5月20日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

上記予想につきましては、本資料の発表日現在において当社グループが入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社グループの業績をとりまく経済情勢、市場の動向などにかかわる様々な要因により、記述されている業績予想と異なる可能性があることをご承知おき下さい。

添付資料

- (要約)四半期連結貸借対照表、
- (要約)四半期連結損益計算書、
- (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書、
- セグメント情報

以上

添付資料

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成17年3月期	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金	1,113,975		1,013,314		1,349,686	
2. 受取手形及び売掛金	5,256,735		5,218,320		4,977,977	
3. 有価証券	3,700,000		3,901,807		3,500,000	
4. 商品	1,825,756		1,792,632		1,959,038	
5. その他	408,941		369,472		450,484	
流動資産合計	12,305,409	53.8	12,295,546	55.5	12,237,186	53.7
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	2,277,533		2,112,777		2,313,951	
(2) 土地	3,512,291		3,294,517		3,512,291	
(3) その他	177,632		247,998		181,856	
有形固定資産合計	5,967,457	26.1	5,655,294	25.5	6,008,099	26.3
2. 無形固定資産	24,253	0.1	25,417	0.1	24,523	0.1
3. 投資その他の資産	4,572,350	20.0	4,191,163	18.9	4,531,591	19.9
固定資産合計	10,564,062	46.2	9,871,875	44.5	10,564,213	46.3
資産合計	22,869,471	100.0	22,167,421	100.0	22,801,400	100.0
(負債の部)						
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	6,589,760		6,686,998		6,575,708	
2. 短期借入金	1,035,000		995,000		1,035,000	
3. 賞与引当金	407,939		408,975		253,822	
4. その他	612,785		565,853		807,571	
流動負債合計	8,645,484	37.8	8,656,827	39.0	8,672,102	38.0
固定負債						
1. 退職給付引当金	238,383		260,711		244,506	
2. 役員退職慰労引当金	172,766		158,855		169,514	
3. 長期預り保証金	15,622		15,619		15,619	
固定負債合計	426,771	1.9	435,187	2.0	429,640	1.9
負債合計	9,072,256	39.7	9,092,014	41.0	9,101,743	39.9
(資本の部)						
資本金	1,405,800	6.1	1,405,800	6.3	1,405,800	6.2
資本剰余金	1,441,680	6.3	1,441,680	6.5	1,441,680	6.3
利益剰余金	11,062,087	48.4	10,404,157	47.0	10,958,185	48.1
その他有価証券評価差額金	73,120	0.3	8,622	0.0	79,464	0.3
自己株式	185,473	0.8	184,853	0.8	185,473	0.8
資本合計	13,797,214	60.3	13,075,407	59.0	13,699,657	60.1
負債・資本合計	22,869,471	100.0	22,167,421	100.0	22,801,400	100.0

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		(参考) 平成17年3月期	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	11,574,266	100.0	11,518,867	100.0	45,869,392	100.0
売上原価	9,762,144	84.3	9,733,773	84.5	38,414,883	83.7
売上総利益	1,812,121	15.7	1,785,094	15.5	7,454,508	16.3
販売費及び一般管理費						
1. 給料	497,019		478,495		1,862,952	
2. 賞与引当金繰入額	155,127		153,601		253,822	
3. 役員退職慰労引当金繰入額	3,252		3,249		13,908	
4. 貸倒引当金繰入額			488		120	
5. その他	906,410		871,993		3,989,293	
販売費及び一般管理費合計	1,561,808	13.5	1,507,829	13.1	6,120,097	13.4
営業利益	250,313	2.2	277,264	2.4	1,334,410	2.9
営業外収益						
1. 受取利息	3,920		4,587		98,158	
2. 受取配当金	2,372		2,352		4,071	
3. 持分法による投資利益	10,639		9,033		51,141	
4. 投資有価証券評価益	35,400					
5. その他	16,463		12,906		62,074	
営業外収益合計	68,796	0.5	28,880	0.2	215,446	0.5
営業外費用						
1. 支払利息	1,460		1,408		5,746	
2. その他			1,507		1,848	
営業外費用合計	1,460	0.0	2,915	0.0	7,594	0.0
経常利益	317,649	2.7	303,229	2.6	1,542,262	3.4
特別利益						
1. 償却債権取立益					357	
2. 貸倒引当金戻入益	26,991		7,242			
特別利益合計	26,991	0.2	7,242	0.1	357	0.0
特別損失						
1. 固定資産除却損	5,181				19,456	
2. 投資有価証券評価損					106,110	
3. その他					7,752	
特別損失合計	5,181	0.0			133,318	0.3
税金等調整前四半期 (当期)純利益	339,459	2.9	310,471	2.7	1,409,301	3.1
税金調整額	149,196	1.3	145,268	1.3	609,583	1.4
四半期(当期)純利益	190,263	1.6	165,203	1.4	799,718	1.7

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	339,459	310,471	1,409,301
減価償却費	47,294	47,863	198,801
退職給付引当金の減少額	6,123	4,738	20,943
役員退職慰労引当金の増加額	3,252	3,249	13,908
賞与引当金の増減額(は減少)	154,116	153,601	1,551
貸倒引当金の増減額(は減少)	27,366	6,753	120
受取利息及び受取配当金	6,293	6,939	102,230
支払利息	1,460	1,408	5,746
持分法による投資利益	10,639	9,033	51,141
投資有価証券評価損			106,110
売上債権の増減額(は増加)	278,857	174,392	65,676
たな卸資産の増減額(は増加)	132,802	109,805	56,580
仕入債務の増減額(は減少)	14,051	105,905	217,194
その他	26,977	27,351	19,742
小計	390,133	345,989	1,369,764
利息及び配当金の受取額	20,648	19,334	106,305
利息の支払額	1,468	1,408	5,686
法人税等の支払額	334,653	472,932	709,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,660	109,016	760,727
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の償還による収入			400,000
有形固定資産の取得による支出	8,200	128,352	651,908
投資有価証券の償還による収入		200,000	
投資有価証券の取得による支出	1,867	102,067	407,655
その他の投資等	20,371	7,802	60,525
投資活動によるキャッシュ・フロー	30,439	22,618	720,088
財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	80,491	134,163	214,649
その他		10,055	29,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,491	144,218	185,324
現金及び現金同等物に係る換算差額	559	1,532	1,864
現金及び現金同等物の増減額	35,710	277,385	142,821
現金及び現金同等物の期首残高	4,849,686	4,992,507	4,992,507
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	4,813,975	4,715,121	4,849,686

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当四半期（平成 18 年 3 月期第 1 四半期）

	卸売業部門 （千円）	小売業部門 （千円）	計 （千円）	消去又は全 社 （千円）	連結 （千円）
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	10,159,699	1,414,567	11,574,266		11,574,266
(2)セグメント間の内部売上高					
計	10,159,699	1,414,567	11,574,266		11,574,266
営業費用	9,814,672	1,346,128	11,160,800	163,152	11,323,952
営業利益	345,026	68,438	413,466	163,152	250,313

(注) 1) 事業の区分は、商品の種類・性質・および販売方法の類似性を考慮し、卸売業部門、小売業部門に区分しております。

2) 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は 163,152 千円であり、当社の総務・管理部門に係る経費であります。

前年同四半期（平成 17 年 3 月期第 1 四半期）

	卸売業部門 （千円）	小売業部門 （千円）	計 （千円）	消去又は全 社 （千円）	連結 （千円）
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	10,164,117	1,354,750	11,518,867		11,518,867
(2)セグメント間の内部売上高					
計	10,164,117	1,354,750	11,518,867		11,518,867
営業費用	9,824,613	1,270,822	11,095,435	146,167	11,241,602
営業利益	339,504	83,928	423,432	146,167	277,264

(注) 1) 事業の区分は、商品の種類・性質・および販売方法の類似性を考慮し、卸売業部門、小売業部門に区分しております。

2) 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は 146,167 千円であり、当社の総務・管理部門に係る経費であります。

(参考) 前連結会計年度(平成17年3月期)

	卸売業部門 (千円)	小売業部門 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	40,318,612	5,550,780	45,869,392		45,869,392
(2)セグメント間の内部売上高					
計	40,318,612	5,550,780	45,869,392		45,869,392
営業費用	38,822,830	5,234,029	44,056,860	478,121	44,534,981
営業利益	1,495,781	316,750	1,812,531	478,121	1,334,410

(注) 1) 事業の区分は、商品の種類・性質・および販売方法の類似性を考慮し、卸売業部門、小売業部門に区分しております。

2) 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は478,121千円であり、当社の総務・管理部門に係る経費であります。

【所在地別セグメント情報】

前連結会計年度および当第1四半期連結会計期間において、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前連結会計年度および当第1四半期連結会計期間において、海外売上高がないため該当事項はありません。